

宮城県災害時

【資料3-4】

令和2年度

小児周産期リエゾン研究会

東日本大震災から10年 ～あらためて災害対応を考える～

YouTubeオンデマンド限定配信

※下記の期間内にご視聴ください。受講費無料。

令和3年3月8日(月) 13:00 から

令和3年3月22日(月) 12:00 まで

参加方法

動画を視聴いただくには、事前申込みが必要です。

令和3年2月22日(月)午後5時まで

下記URLまたは右記のQRコードから申込みください。

申込み締め切り後、視聴用URLを電子メールで送付します。

⇒ <https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/dform.do?id=1611189926606>



内容

講演1

約45分

「小児在宅医療の災害対策

— 東日本大震災を生きぬいた医療的ケア児者たち —

講師: 田中 総一郎氏 (あおぞら診療所ほっこり仙台 院長)

講演2

約45分

「東日本大震災における周産期医療にかかる災害対応・課題・対策について」

講師: 千坂 泰氏 (仙台赤十字病院産婦人科 部長)

呉 繁夫氏 (東北大学小児病態学分野 教授)

コメンテーター

約15分×2

菅原 準一氏 (東北大学大学院医学系研究科

母児医科学分野 教授)

情報提供

約5分

「宮城県災害時小児周産期リエゾンの運用・委嘱状況について」

宮城県保健福祉部医療政策課

- 配信終了後のアンケート回答にご協力お願いいたします。 -

お問い合わせ 宮城県保健福祉部医療政策課 TEL:022-211-2622